

中学校フィールド記録会 競技者注意事項

- 1 規 則 2025 年度日本陸上競技連盟、本大会要項および本大会申し合わせ事項を適用する。
- 2 変更・訂正 選手・種目の変更は認めない。プログラムに誤記がある場合は、8時30分までに総務係に申し出る。競技の運営上、開始予定時刻が変更される場合がある。
- 3 練 習 練習は競技場内で行う。投擲跳躍の練習は審判員の指示により競技場ピットで行う。
朝の練習では中学生はバックストレートを使用する。また、1～4レーンおよびホームストレートは小学生が使用する。
- 4 競技用靴 2025 年日本陸上競技連盟競技規則 TR5：2 及び（国内）競技用靴に関する主要規則を適用する。
について
- 5 アスリート アスリートビブスは胸、背部に確実につける。ただし跳躍競技はどちらか一方でもよい。
ビブス
- 6 招 集 招集場所（競技者係）は、100mスタート地点後方に設ける。出場者は自分の出場する種目ごとに、アスリートビブス・スパイク・シューズ等のチェックを本人が受けること。招集（コール）に遅れた場合は棄権とする。棄権については、必ず競技者係に届け出ること。
招集時間は、競技開始予定時刻の60分前から40分前までとする。招集後、各ピットに30分前に集合する。
- 7 スパイク スパイクのピンは、走高跳12mm以下、他は9mm以下
- 8 走高跳バー 男子1m20cm、女子1m00cmから競技を開始する。以後のバーの上げ方は5cm単位
の上げ方 とする。競技開始前の練習および雨天時の高さは、審判主任の指示による
- 9 競技方法 フィールド競技は3回の試技とし、走幅跳と砲丸投は、トップ8の選手も4回目以降の試技は行わない。
- 10 そ の 他 ①朝の準備後各校顧問は、参加者一覧と当日参加者の参加費を提出すること。
②各自、各校はマナーを守り、ゴミの処理、所持品の管理に留意する。
また、ビニール袋を持参し表にアスリートビブスのナンバーを書き競技に参加すること。
③競技会で発生した傷害については、主催者側で応急処置を行う。
④出入りは2階中央ゲートを使用する。保護者の応援、見学はメインスタンドの生徒・児童が着席していない場所を使用する。